



講座を受講される方へ ※発熱や咳など体調がすぐれない時は受講をお控えください。キャンセルの場合は必ず連絡してください。

摂津市健幸マイレージポイント付与対象講座

10月1日 から受付

私の「違和感」を大切に生きる

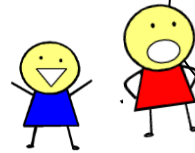
あなたの持つモヤモヤとした違和感や、ついていけなさ、しんどさ、怒りなどのさまざまな思いは、取るに足らないあなただけの問題ではありません。きっと誰かの思いとつながっています。モヤモヤとした違和感の正体を読み解き、お互いを尊重し合い、一人ひとりが自分のままでラクに生きられるよう、一緒に考えてみませんか。

日時：**11月2日・9日(木) 午前10時～12時**

場所：男女共同参画センター交流室

対象・定員：テーマに関心ある方・20人

保育あり
1歳～就学前児
10/28(土)までに
要予約・先着順
無料



11月2日(木)

気が付きすぎて疲れる気質 繊細さん(HSP/HSC)の歩き方



講師：熊川 サワコ

ほくせつマメの木副代表。
HSP/HSC 関連情報を中立的な立場でシェアする市民活動を行う HSC 子育て経験あり、HSP 当事者。

HSP/HSC (Highly Sensitive Person/Child)は、5人に1人が当てはまるといわれる生まれもった気質です。HSP/HSCさんは自分が「普通じゃない」と感じることで、悩んだりしんどさを抱えがちです。講座では「普通って何?」「HSP/HSCの特徴」「弱みは強み」等について学びます。繊細な感性を大切にしながら、私のままでOKと自分を理解することからはじめませんか。



11月9日(木)

ひきこもり146万人・ 不登校24万人のリアル



講師：貴戸 理恵

関西学院大学教授。「生きづらさからの当事者研究会」コーディネーター。専門は社会学、「不登校の(その後)研究」。

「不登校経験とは何だったのだろうか?」という自身の問いが、社会学に関心をもった出発点という貴戸さん。不登校・ひきこもりの経験をはじめ、多様な「生きづらさ」をもつ人びとが集う当事者研究の場でのフィールドワークを描いた『「生きづらさ」を聴く 不登校・ひきこもりと当事者研究のエスノグラフィ』(2022年/日本評論社)の著者でもある貴戸さんと、生きづらさとは何かについて考えます。

問合せ・申込み：摂津市立男女共同参画センター・ウィズせつつ

摂津市南千里丘5-35 コミュニティプラザ1階

TEL:06-4860-7112/FAX:06-4860-7113



ウィズせつつ
ホームページ



講座申込み
専用フォーム

※男女共同参画センターの事業は、「第4期摂津市男女共同参画計画 ～ウィズプラン～」に基づいて開催します。

主催：摂津市

摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

